

まちづくりセンター運営委員会

7月25日(月)午後7時から、川合



まちづくりセンターで運営委員12名が出席して、第2回川合まちづくりセンター運営委員会を開催しました。4月から7月の事業報告と、8月以降の事業予定・その他について審議しました。

コロナウイルスの感染拡大で、予定していた事業も延期或いは中止、若しくは縮小ということになりました。川合町のみならず全体的に低調な滑り出しに終わりました。7月から11月にかけても、小学校5年生の防犯安全マップづくりは延期、夏休み期間中の夜間パトロールは青パト隊員のみで行う。

川合町盆踊り大会、等も中止、川合町文化祭も文化展のみに縮小と、延期・中止・縮小のオンパレードです。各団体も、ある程度は準備をして開催に備えていました。然しながら、全てがコロナ禍の影響で振り出しに戻らざるを得ませんでした。会議としては、8月3日(水)の小学校の統合に関する会議、8日(月)の国道375号の改良等についての説明会は予定通り行われました。また、小学校も8月26日金曜日から2学期が始まり、29日月曜日は毎学期始めの集団下校で、かわいみまもりたいのスクールガードと教員が、引率と下校中の安全確認をしそれぞれの方面に児童を送ります。コロナ禍の中、小学生の楽しみは、児童だけによる秋の運動会で、当日晴れることを期待しています。6年生は小学校最後の運動会です。今後は、台風シーズンも到来すると思いますが、コロナ禍も小康状態になって少しでも以前の生活に戻ることを期待しています。第3回川合まちづくりセンター運営委員会は、12月中旬頃に予定しています。

川合まちづくりセンター運営委員会

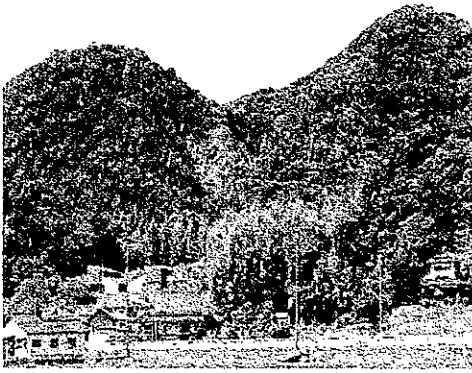
伝承します川合の文化財

川合町文化財めぐり⑨

坂根幸夫

吉永銅山跡地

川合町吉永下田中台の山手に万燈山があります。川合方面からこの山を見ると、広範囲に岩肌がむき出しになっているのが分かります。ここが吉永銅山と呼ばれ、過去銅の産出で賑わった地です。



吉永銅山は、『銀山旧記』に天領内の主要鉱山の1つとして挙げられています。また、『吉永記』にも『芥川復習の話』の中で、加藤家の家臣が銅山で立ち合ったと書かれています。さらに、寛永7年(1630年)には採鉱されていた記録があるという研究者もいて、加藤家が吉永に来る10数年前には、幕府の手によって採掘されていたともいえます。このように、銅山は寛永年間には稼働していたよう

です。明治、大正時代は、断続的な小規模の稼働が行われていましたが、昭和14年日室鉱業が鉱業権を得てから昭和20年4月までの間、動力を用いて本格的な経営をしました。その後、昭和27年4月まで休止し、28年5月から30年初めまでは17名ほどの従業員で、月10〜20トンの鉱石を出荷していました。建功寺近くの三角さん宅裏の山の斜面には鉱石を運び出す坑口があり、その前には選鉱場があったそうです。

この鉱山は、鉱脈が地表に近いところに存在していて、今も露頭堀の跡が残っています。当時は、本坑、大切坑、山神坑、権現坑と呼ばれる坑道や立坑などもありましたが、今は埋められています。主な鉱石は黄銅鉱・斑銅鉱で、私の子どもの時代は、坑道に入る事も出来、立坑に落ちないよう注意するよう言われました。黄銅鉱もよく見かけ、持ち帰られた方も多かったのではないのでしょうか。



さて、吉永銅山の歴史を推測するとき、長尾英明氏が『郷土石見』No.106で、珍説と断りながら述べておられる説に興味を覚えます。それは、物部氏が川合の地に来たのは「吉永鉱山を求めて」ではないかという説です。古代韓半島からの入植者(漢女部族)が静岡川流域に入植した際、銅山を発見、採掘していたが、それを知った物部氏がこの地に進出して奪ったというのです。新具蘇姫神社とのつながりを推測しながら胸が躍りました。

お悔み

8月に亡くなられた方

忍原 三浦 禮二様
謹んでお悔み申し上げます。

香典返し

程原 三浦 恵子様
1名の方より、香典返しにかえて金一封のご寄付を頂きました。厚くお礼を申し上げます。とともにお知らせいたします。

(川合地区社会福祉協議会)

たより

河川敷の草刈り活動

7月24日(日)の午後5時15分から、静岡川南橋上流の河川敷で草刈り活動が行われました。8月21日(日)の、「かわいの川遊び大会」は中止になりましたが、川合保育園や児童クラブが川遊びを行なうことをリバスさんが聞き及び、会員が草刈りの奉仕活動を行なったものです。



川合まちづくりセンター

川合町夜間パトロール



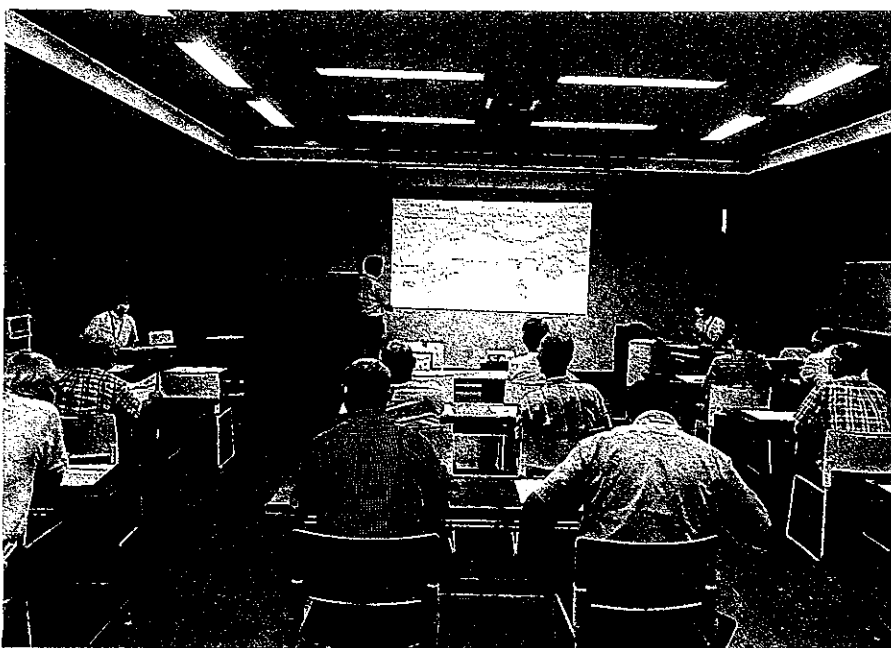
川合町恒例の、「夏休み期間中における川合町内の夜間パトロール」も、毎週金曜日(期間中5回実施)の午後9時から順調に行なわれて、残すは19日の金曜日のみとなりました。今年にはコロナ禍を考慮して、かわいみまもりたい青パト隊と川合駐在所の車両のみで行いました。巡回コースについては例年のとおりです。



川合町安全連絡協議会
川合町少年補導委員会

国道375号に関する説明会

8月8日(月)午後7時から川合まちづくりセンターで、大田市事業推進課と請負設計事務所を担当者による説明会を開催しました。これは、以前に国道375号の改良等について陳情していましたがこれについての説明会です。出席者は、関係自治会会長・自治会連合会会長・まちづくりセンター長・交安協川合支部三役・JA女性部川合支部長・かわいみまもりたい会長・川合小学校校長・PTA会長・大田一中PTA副会長等です。



川合地区道路改修促進協議会

通いの場

新型コロナウイルス感染症の影響により、7月11日から8月26日まで高齢者通いの場づくり事業が休止になりました。8月31日から活動が再開します。今後も、コロナ感染予防に留意しながら活動を続けていきます。

7月6日は誕生会とピラ大田の職員さんによる健康講座(熱中症と食中毒予防)を行いました。7月生まれの皆さん、誕生日プレゼントを手にして顔がほころびます。いくつになっても嬉しいものです。食中毒予防では手洗いの実技指導を受けましたが(写真)、これがとても難しい。普段何気なくやっていることも見落としていた事が多いと気づかされました。



川合地域ささえあい協議会

今後の予定

- ◇8月31日(水) 誕生会・「なぎさ会」民謡
- ◇9月7日(水) 体力測定
- ◇9月14日(水) 音楽レクリエーション
- ◇9月21日(水) 折り紙
- ◇9月28日(水) 音楽鑑賞・合唱

【参加者募集】

「通いの場」の参加者を募集しています。いつでも元気に暮らせるよう、一緒に楽しく介護予防に取り組みましょう。参加希望の方は、川合まちづくりセンター内、担当石田(電話:82-5124)までご連絡ください。

川合地域ささえあい協議会

川合地区社協

7月29日(金)、川合まちづくりセンター集会所において理事会を開催しました。今回は敬老会開催について協議しました。昨年・昨年と、コロナ禍で中止にしたので今年こそは開催したいと願っていましたが、コロナ感染がここに来て拡大してきたのでやむなく中止に決定しました。楽しみにされていた方にはまことに申し訳ないことです。来年こそは開催できればと願っています。

今年の敬老会該当者は昨年より20名増えて川合町内で555名です。(内訳は川合町内355名・施設164名)

今年も該当者の皆さんには記念品をお贈りしたいと思っております。

出場おめでとう

那須こはるさん(南自治会)

8月19日(土)21日に、北海道旭川市花咲スポーツ公園で行われる、「令和4年度全国中学校体育大会 第53回全国中学校ソフトテニス大会」に、南自治会の那須こはるさんが、みごと中国大会を勝ち抜き出場されます。毎日暑い日が続きますが、体調管理をしっかりと、万全な状態で挑んできてほしいと思います。ご健闘をお祈りいたします。

川合小・池田小統合準備協議会

8月3日(水)午後7時から川合まちづくりセンターで、第2回川合小学校・池田小学校統合準備協議会を開催して双方の委員が参加しました。第2回は、校章・校歌・制服・体操服・通学・行事等々について部会から報告されました。その結果について、校章・校歌・制服・体操服等については、委員全員の賛成で決定されました。今後、10月頃の第3回協議会に向けて部会毎に適宜協議がされます。

【決定事項(第1回含む)】

- ・学校の位置 現川合小学校・川合3025番地
- ・学校名 川合小学校
- ・校章 現川合小学校校章
- ・校歌 現川合小学校校歌
- ・制服・体操服 池田小学校在校生は、令和7年度まで現在のものを継続し、新入生から、川合小学校仕様のものに変更する。
- ・通学方法 池田はスクールバス使用する。出発時間・ルート、停留所等を調査して検討する。
- ・行事等 細部については、部会毎に年度内は継続協議する。
- ・その他 池田小学校の閉校式は行いが、川合小学校の開校式は、予定していない旨教育委員会から説明あり。しかし、けじめとして新しい一歩を踏出すため、仰々しくなくても何らかの式典を行って欲しい旨要望する。教育委員会からは、協議検討する、との回答あり。

投稿欄

『あっちこっちいく隊 II』

あっちこっち その161

『敬老会の案内...』
今年、75才から『川合町敬老会』の案内が送られるということです。何故かしらどうも今「ピン」ときませんが、まだ先だと思っても、悲しいかな幾ら「逆立ち」をしても毎年年齢だけは確実に一つずつ増えます。寿命は、普段の生活等によっても皆さんそれぞれに差があると思えます。この間の法話リレーの感想で、この世で徳を積みあの世に行つたとき、閻魔大王さまに「良くやった」と褒めて貰いたい人生をこれから先は送りたい。と、書いた人がいました。なかなか殊勝な考えでその通りに人生を歩んで下さい。なるかならぬか、本人の心がけ次第で欲を出すとして返しを食らうので、程々に良い人生を歩んで下さい。話の中で、閻魔大王さまは元々優しい顔をしていたものが、あまりにも悪い輩が多いのでだんだんと鬼のような形相になったと云うことです。元は、優しい顔をしたお地蔵様です。

『ピン』とこない、『敬老会』の案内についての一コマからかなり脱線しましたが、今後は暴飲暴食を慎み健康的な生活をして少しでも寿命を伸ばします。(苦笑い)

『交通標示』

交通標示の「横断歩道」「一時停止」「外側線」が、殆んど消えている或いは薄くなっている箇所が数多くあります。先日、4者連名で大田警察署に写真と位置図を添付して、塗り直しについて要望しました。10月頃から適宜対応するそうです。記事を探して「あっちこっちいく隊」

『雑記帳』

『青パト隊の夜間パトロール』

7月29日(金)の夜間パトロールは、来年度からの川合小学校と池田小学校の統合を見据えて池田地区のパトロールを自発的に行ないました。8月19日(金)の夜間パトロールも、翌週からの2学期開始を控えているのでパトロールを予定しました。この夜間パトロールも、事前に三瓶駐在所にも連絡をして、パトカーと一緒に地区内のパトロールをして安全安心の確認を行ないました。期間中毎回毎回と云う訳にはいきませんが、長い夏休み期間中に2回程度のパトロールなら可能な範囲内です。少しでも、川合小学校と統合して良かったというお互いの地区の関係とつながりを持つことも大切なことです。今後も、児童数の減少で学校の統廃合は避けられないと思います。しかし、統合はゴールではありませんので、これからの新しい歴史をつくる一頁のスタートです。

川合町体育協会



8月1日(月)午後7時から、川合まちづくりセンターで体協の協議会を開催しました。14日(日)の川合町盆ソフトボール大会と9月25日(日)川合町民体育大会は、残念ながらコロナ禍により中止ということになりました。来年は、コロナ禍も沈静化して小学校との合同による町民運動会が開催されることを期待します。ここ数年はコロナ禍で、運動会も小学校のみで行うことが続きました。何年か前に雨で流れたとき、6年生のある児童が「僕は、長ぐつを履いてもやりたかった」と言ったそうです。

川合町消防後援会

川合分団「火の用心」



*全国統一標語(9月から替わります)

『おうち時間 家族で点検 火の始末』

◇9月1日『防災の日』

大正12年9月1日 午前11時58分発生の大東大震災を教訓として制定されました。マグニチュード 7.9

死者・行方不明者 14万2800人
◇8月30日◇9月5日『防災週間』
過去の災害を教訓にしましょう。

今年も、各地で豪雨災害による被害が発生しました。このような、自然災害の発生は何時何処でどのような規模で起こるのかわかりません。事前の対策を行なうことにより、少しでも被害を減災することはできます。日頃から自分自身と家族のために自分自身のため災害等の情報や気象予報・注意報・警報等の情報に関心を持ちましょう!

◇火の用心・その2◇

- 1 「活火山」に留意
- 2 火口周辺規制
- 3 火口周辺規制
- 4 高齢者等避難
- 5 避難



噴火警戒レベルは、平成17年から運用される。『火の用心・その3』

今月下旬頃から稲刈りが始まりますが、それにつけて台風の心配もあります。稲も自分のことも心配ですので、早めの対応をおきましょう。